

国際教育交流センター 沿革

	日本語・日本文化教育部門	教育交流部門／留学生相談室	短期留学部門
1977	語学センターが非常勤講師による外国人留学生のための日本語教育を開始		
1978	専任講師着任, 「全学向け日本語講座」授業開始		
1979	語学センターと教養外国語系列が総合され, 総合言語センター発足 総合言語センターの1部門として「日本語学科」設置 「日本語研修コース」開講		
1981	「日本語・日本文化研修コース」開講		
1984	教養部在籍留学生対象一般教育外国語科目「日本語」開講		
1991	総合言語センターが言語文化部に改組。それに伴い一般教育外国語科目「日本語」は言語文化科目「日本語」として開講される		
1993. 4	学内共同教育研究施設として, 「留学生センター」設置 (「日本語・日本文化教育部門」・「指導相談部門」の2部門体制)		
	留学生センターとして, これまで通り「全学向け日本語講座」「日本語研修コース」「日本語・日本文化研修コース」言語文化科目「日本語」を開講		
1994. 4	留学生センター研修生規定が定められ, (1994. 2), 研修生の受け入れ開始		
5			「短期留学調査検討委員会」設置
1995. 3			「短期留学受入れ実施に関する検討委員会」設置
10			「短期留学受入れ実施に関する検討委員会」最終報告書の学内合意を得て, 「短期交流留学受入れ実施委員会」発足。「名古屋大学短期留学受入れプログラム(NUPACE)」の基本構成を構築
12			短期留学担当助手採用(石川)
1996. 2			短期留学生受入れ開始
4	短期留学生対象日本語授業開始	独立した「留学生相談室」確保	「短期留学部門」発足(留学生センター3部門体制となる)
8			短期留学担当教授着任(野水)
10			「短期留学受入れプログラム(NUPACE)」本格稼動。短期留学担当助教授採用(太田) 新スタッフ3名揃う
11		「指導相談部門」から「教育交流部門」へ名称変更	

	日本語・日本文化教育部門	日本語教育メディア・システム開発部門	教育交流部門／留学生相談室	短期留学部門
1997. 5				「短期交流留学生受入れ実施委員会」から「短期交換留学生実施委員会」へ変更
10			留学インフォメーション室を留学生センター分室に開設	
1998. 1			「留学生パートナーシッププログラム」開始	
	インターネットによるWebCMJのオンライン開始			
12			「地球家族プログラム」開始	
1999. 4		「日本語教育メディア・システム開発部門」発足(留学生センター4部門体制となる)		
8		担当助教授着任(ハリソン)		
2000. 3				実務コーディネーター担当助教授転出(太田)
4		二人目の担当助教授着任(大野)		
6				担当助手採用(白戸)
2001. 3	留学生センター新棟完成			
4			「留学インフォメーション室」を「海外留学室」に改名	
12				担当助手退任(白戸)
2002. 4				担当助手採用(許斐)
8			留学生相談主事の所属を留学生センターに変更	
2003. 3	教授1名退任(藤原)			
4	講師1名採用(李)			担当助手配置換え(許斐)
5				担当助手採用(筆内)
2004. 1			「名古屋大学留学生相談室」新設, 留学生相談主事が室長を兼任(松浦)	
2		助教授1名転任(ハリソン)		
3	助教授1名退任(神田)			
4		WebCMJ多言語版開発 オンライン読解・作文コース開始		
6			教授1名退任(三宅)	
7			教授1名昇任(松浦) 助教授1名採用(堀江)	
11		助教授1名採用(石崎)		
2005. 3		助教授1名転任(大野)		
4	日本語プログラムの再編成 1) 全学日本語プログラム(集中コース, 標準コース, 漢字コース, 入門講義, オンライン日本語コース) 2) 特別日本語プログラム(初級日本語特別プログラム, 上級日本語特別プログラム, 学部留学生向け日本語授業, 日韓理工系学部留学生プログラム)	教授1名日本語・日本文化教育部門から配置換え(村上) オンライン漢字コース開始		
5	留学生センターホームページ改訂			
6	講師1名採用(佐藤)			
9			「名古屋大学留学生相談室」講師1名着任(高木)	

	日本語・日本文化教育部門	日本語教育メディア・システム開発部門	アドバイジング・カウンセリング部門	短期留学部門
2006. 3	教授 1 名転任 (尾崎)		「名古屋大学留学生相談室」ホームページ公開	
4	助教授 1 名採用 (衣川)	現代日本語コース中級聴解 CD-ROM 開発		
5	教授 1 名昇任 (栲山)			
10		現代日本語コース中級聴解 Web 開発		NUPACE 設立10周年記念シンポジウム・同窓会開催
2007. 2		現代日本語コース中級聴解 Web 課金開始		
4				准教授 1 名配置換え (岩城)
6	准教授 1 名昇任 (李)			
7				助教 1 名退任 (筆内)
9				助教 1 名着任 (山田)
2008. 3		JEMS オンライン日本語教育ポータルサイト開発		
2009. 2				助教 1 名転任 (山田)
3			准教授 1 名転任 (堀江)	
4			准教授 1 名着任 (岩城)	
10			特任准教授 1 名着任 (坂野：国際交流協力推進本部)	助教 1 名配置換え (北山：国際交流協力推進本部に移動)
11	特任准教授 1 名着任 (初鹿野：国際交流協力推進本部)			特任講師 1 名着任 (北山：国際交流協力推進本部)
12				准教授 1 名昇任 (石川)
2010. 2	特任准教授 1 名着任 (徳弘：国際交流協力推進本部)			
2011. 3		TNe とよた日本語 e ラーニング会話編 (市役所, 病院, 学校) 完成 TNe とよた日本語 e ラーニング文字編 (ひらがな, カタカナ, 履歴書) 完成		
4			「教育交流部門／名古屋大学留学生相談室」を「アドバイジング・カウンセリング部門」に変更 特任准教授 1 名配置換え (高木：留学生センターへ)	
5			特任准教授 (代替教員) 1 名着任 (田所)	
10				NUPACE 設立15周年シンポジウム・同窓会開催
2012. 3		WebCMJ 多言語版完成 (17 言語) 「名古屋大学日本語コース中級 I & II」オンライン及びデジタル版の開発 TNe とよた日本語 e ラーニング会話編 5 カ国版完成 TNe とよた日本語 e ラーニング文字編 5 カ国版完成		
10			特任助教 1 名着任 (星野：国際交流協力推進本部)	
2013. 3			教授 1 名定年退職 (松浦)	特任講師 1 名転任 (北山)
4	教授 2 名昇任 (浮葉・衣川)		教授 1 名昇任 (田中)	
10	(改組：国際交流協力推進本部を国際教育交流本部に改組し，留学生センターを廃止し，国際教育交流本部に統合。国際教育交流本部は，国際教育交流センター・国際言語センター・国際連携企画センターからなる。国際教育交流センター留学生受入部門，教育交流部門，アドバイジング部門，キャリア支援部門，海外留学部門，大学間連携室からなる。)			

	留学生受入部門	教育交流部門	アドバイジング部門	キャリア支援部門	海外留学部門
2013.10	准教授1名配置換(石川) 特任講師1名着任(小山) 特任助教1名配置換(張) 特任教授6名配置換(Fischer・Foong・Butko・Bryer・水上・瀧本) 特任准教授12名配置換(Westra・Aleksic・Vassileva・Wojdylo・Cartagena・Gelloz・Shin・Demonet・Humblet・Herbig・McGee・Levedahl) 特任准教授1名着任(Richard)	教授1名配置換(野水) 特任准教授配置換・昇任(渡部) 特任講師3名配置換(伊東・Lim・山口)	教授1名配置換(田中) 特任教授1名配置換・昇任(坂野) 特任准教授2名配置換(高木・田所)	特任講師1名着任(今井)	教授1名配置換・昇任(岩城) 特任助教1名配置換(星野) 特任講師2名配置換(牧野・フォンリュブケ) 研究員2名配置換(Burhanov・劉)
11	特任准教授1名着任(Kinder)				
2014. 2	特任教授1名昇任(Westra)	特任講師1名着任(中島)			特任講師昇任(星野)
3					特任助教1名着任(村山)
4	特任教授1名着任(Linley)				
7	特任助教1名退職(張)				特任助教1名着任(Chenchittikul)
8	特任准教授1名着任(Hopson)				
9		特任講師1名転任(山口)			
11					特任助教1名着任(Baldandorj)
12		特任講師1名着任(Myers)			
2015. 3	特任講師1名転任(小山)				特任助教1名着任(宮崎) 特任講師1名着任(Elmurodov)
4	特任教授1名着任(加藤) 特任講師1名着任(松尾)		特任講師1名着任(酒井)		特任助教1名着任(河嶋)
7	特任准教授2名退職(Levedahl・Herbig) 特任講師1名着任(楠元)		特任准教授1名退職(田所)		
8				特任講師1名退職(今井)	
10			特任講師1名着任(和田)		
2016. 3	(改組：国際教育交流本部を国際機構に改組。国際機構は、国際連携企画センター・国際教育交流センター・国際言語センターからなる。国際教育交流センターは国際プログラム部門、教育交流部門、アドバイジング部門、海外留学部門からなる。)				

	国際プログラム部門	教育交流部門	アドバイジング部門	海外留学部門
2016. 3	准教授1名配置換(石川) 特任教授8名配置換 (Linley・Fischer・Foong・ Butko・Bryer・加藤・ 水上・Westra・瀧本) 特任准教授14名配置換 (Kinder・初鹿野・徳弘・ Aleksic・Vassileva・ Wojdylo・Cartagena・ Gelloz・Shin・Demonet・ Humblet・Hopson・McGee・ Richard) 特任講師2名配置換 (楠元・松尾) 特任教授1名着任(赤津)	教授1名配置換(野水) 特任准教授1名配置換 (渡部) 特任講師4名配置換 (中島・伊東・Lim・Kuhn) 特任講師1名退職(Lim)	教授1名配置換(田中) 特任教授1名配置換 (坂野) 特任准教授1名配置換 (高木) 特任講師2名配置換 (和田・酒井)	教授1名配置換(岩城) 特任講師1名配置換 (星野) 特任助教3名配置換 (村山・宮崎・河嶋)
2016. 4	特任准教授2名着任 (McGinty・Darpoe)	特任講師1名着任(富岡)	特任講師1名着任(坂井)	
2016. 8	特任教授1名退職(Bryer)			
2016. 9			特任教授1名退職(坂野)	
2016.10	特任講師1名着任 (Martin-Rodriguez) 特任教授1名昇任 (Richard)			

平成28年度 国際教育交流センター教職員

平成29年3月末現在

センター長 教授	町田 健	特任准教授	HOPSON Nathan Edwin (G30, 文学)
		特任准教授	MCGEE Dylan Patrick (G30, 国際言語文化)
国際プログラム部門		特任教授	RICHARD Serge Charles (G30, 多元数理)
特任教授	リンリー マシュー	特任教授	瀧本 藤夫 (G30, 工)
准教授	石川 クラウディア (NUPACE)	特任教授	赤津 洋介 (G30, 工)
特任准教授	KINDER Marion Ines (AO)	事務補佐員	芦谷 理恵
特任講師	楠元 景子 (NUPACE)	事務補佐員	川中 千亜希
特任講師	松尾 憲暁 (NUSTEP)		
特任准教授	初鹿野 阿れ (G30日本語)	教育交流部門	
特任准教授	徳弘 康代 (G30日本語)	教授	野水 勉
特任教授	FISCHER Berthold (G30, 国際言語センター, 理)	特任准教授	渡部 留美
特任教授	FOONG See Kit (G30, 理)	特任講師	中島 美奈子 (教育発達科学)
特任教授	BUTKO Peter (G30, 国際言語センター, 理)	特任講師	伊東 章子 (国際言語文化)
特任教授	BRYER Roger Philip (G30, 経済, ~2016年8月)	特任講師	富岡 良子 (環境学, 2016年4月~)
特任教授	加藤 英明 (G30, 経済)	特任講師	MYERS Michelle Kuhn (情報文化・情報科学)
特任講師	MARTIN-RODRIGUEZ Maria (G30, 経済, 2016年10月~)	兼務 (所属)	
特任教授	水上 由紀子 (G30, 理)	講師	安井 永子 (文)
特任教授	WESTRA Richard John (G30, 法)	講師	奥田 沙織 (法)
特任准教授	ALEKSIC Branko (G30, 医)	講師	萬 智恵 (経済, 2016年4月~)
特任准教授	VASSILEVA Maria Nikolaeva (G30, 国際言語センター, 理)	講師	石橋 和紀 (理)
特任准教授	WOJDYLO John Andrew (G30, 国際言語センター, 理)	准教授	粕谷 英樹 (医)
特任准教授	CARTAGENA Joyce Abad (G30, 農)	准教授	古谷 礼子 (工)
特任准教授	GELLOZ Bernard Jacques (G30, 工)	講師	曾 剛 (工)
特任准教授	SHIN Jiyoung (G30, 工)	講師	LELEITO, Emanuel (工)
特任准教授	DEMONET Laurent Dominique Gabriel (G30, 多元数理)	講師	西山 聖久 (工)
特任准教授	HUMBLET Marc Andre (G30, 環境)	講師	井上 直子 (農)
		講師	KAMPEERAPARB, Sunate (国際開発)
		事務補佐員	浅川 晃広 (国際開発)
			城所 佑委

アドバイジング部門

教授	町田 健
教授	田中 京子
特任教授	坂野 尚美（～2016年9月）
特任准教授	高木 ひとみ
特任講師	和田 尚子
特任講師	酒井 崇
特任講師	坂井 伸彰（2016年4月～）
事務補佐員	柴垣 史
事務補佐員	小倉 みどり
事務補佐員	小川 美登利
事務補佐員	竹下 利江子（～2016年4月）

事務補佐員	伊藤 ゆり
事務補佐員	大河内 薫子
事務補佐員	大井 砂貴子

海外留学部門

教授	岩城 奈巳
特任講師	星野 晶成
特任助教	村山 かなえ
特任助教	宮崎 千穂
特任助教	河嶋 春菜
事務補佐員	孝森 めぐみ

歴代留学生センター長

初代	馬越徹	1993年4月～1995年3月
第二代	石田真	1995年4月～1999年3月
第三代	塚越規弘	1999年4月～2001年3月
第四代	末松良一	2001年4月～2005年3月
第五代	江崎光男	2005年4月～2007年3月
第六代	石田幸男	2007年4月～2011年3月
第七代	町田健	2011年4月～2013年9月

歴代国際教育交流センター長

初代	町田健	2013年10月～2017年3月
第二代	長畑明利	2017年4月～

国際教育交流センター全学委員会委員

全学委員会委員

(平成28年4月1日現在)

委 員 会 名	委 員	任期	期 間
国際機構会議	センター長 リンリー マシュー 野 水 勉 渡 部 留 美 田 中 京 子 岩 城 奈 巳	2年	3号委員 4号委員 4号委員 4号委員 4号委員 4号委員
国際交流委員会	センター長 野 水 勉 田 中 京 子 岩 城 奈 巳		2号委員 6号委員 6号委員 6号委員
国際教育運営委員会	野 水 勉 リンリー マシュー キンダー マリオン 田 中 京 子 岩 城 奈 巳 初鹿野 阿 れ 徳 弘 康 代 ミギー デイヴン バトリック		8号委員 平成27年4月1日～平成29年3月31日 平成27年4月1日～平成29年3月31日 (オブザーバ) (オブザーバ) (オブザーバ) (オブザーバ) (オブザーバ)
本部学生生活委員会	野 水 勉 坂 野 尚 美	2年	国際教育運営委員会 平成27年4月1日～平成29年3月31日 (オブザーバ)
ハラスメント 防止対策委員会	田 中 京 子	2年	平成28年4月1日～平成30年3月31日
交換留学実施委員会	センター長 石川 クラウディア 松 尾 憲 暁 楠 元 景 子 野 水 勉 渡 部 留 美 田 中 京 子 岩 城 奈 巳 星 野 晶 成 村 山 かなえ 宮 崎 千 穂 河 嶋 春 菜		1号委員 3号委員 3号委員 3号委員 3号委員 3号委員 3号委員 3号委員 3号委員 3号委員 3号委員 3号委員

委 員 会 名	委 員	任期	期 間
留学生教育交流実施委員会	野 水 勉 リンリー マシュー 石川 クラウディア キンダー マリオン 楠 元 景 子 松 尾 憲 暁 渡 部 留 美 中 島 美奈子 伊 東 章 子 富 岡 良 子 キューン ミシェル ルーズ 田 中 京 子 坂 野 尚 美 高 木 ひとみ 酒 井 崇 和 田 尚 子 坂 井 伸 彰 岩 城 奈 巳 星 野 晶 成 村 山 かなえ 宮 崎 千 穂 河 嶋 春 菜		1号委員 4号委員
全学教育企画委員会	渡 部 留 美	2年	国際教育運営委員会 平成27年4月1日～平成29年3月31日
国際学術コンソーシアム 推 進 室 会 議	岩 城 奈 巳		平成25年5月1日～
奨 学 金 等 採 択 均 等 計 算 ル ー ル WG	野 水 勉		国際交流委員会（年度更新）
学童保育所検討委員会	リンリー マシュー	2年	平成27年4月1日～平成29年3月31日
キャンパスマス タープランWG	野 水 勉		平成18年4月1日～
ハラスメント部局 受付窓口担当員	和 田 尚 子	2年	平成28年4月1日～平成30年3月31日
ハラスメント相談 センター運営委員会	センター長		
男女共同参画推進委員会	高 木 ひとみ	2年	平成28年4月1日～平成30年3月31日
総合保健体育科学セ ンター運営委員会	田 中 京 子	2年	平成27年4月1日～平成29年3月31日

国際教育交流センター内委員会委員

(平成28年4月1日現在)

委員会名	部会・WG	メンバー
総務委員会	特昇WG	岩城
財務・施設委員会	経理・整備WG	野水・石川・田中・坂井・岩城
	PC室管理運営WG	野水・星野
	安全・防災部会	渡部・高木
広報委員会	広報・紀要部会	リンリー・楠元・渡部・村山・和田・坂井
	ホームページ部会	野水・石川・星野・坂野・坂井

平成28年度 授業担当

I. 授業担当 (大学院・学部・NUPACE)

1. 大学院 国際言語文化研究科

田中京子：

「多文化コミュニケーション論 b」

(前期1コマ 2単位)

2. 学部

教養教育院

田中京子：

基礎セミナー A

「日本文化の国際展開」(前期1コマ 2単位)

高木ひとみ (代表)・中島美奈子：

G30教養科目

「Exploration of Japan: From the Outside Looking Inside」(前期1コマ 2単位)

高木ひとみ (代表)・田中京子・酒井崇・和田尚子：

基礎セミナー B

「ボランティア活動：個人や社会とのつながりから考える」(後期1コマ 2単位)

渡部留美 (代表)・高木ひとみ・中島美奈子・

浮葉正親：

全学教養科目

「留学生と日本—異文化を通しての日本理解」(後期1コマ 2単位)

岩城奈巳：

全学基礎科目

「特別英語セミナー1」(前期1コマ 2単位)

岩城奈巳 (代表)・河嶋春菜：

全学教養科目

「特別講義：アメリカの大学生活とビジネス・海外研修」(集中2単位)

岩城奈巳 (代表)・村山かなえ：

全学教養科目

「特別講義：豪国の多文化環境でのグローバル学習・海外研修」(集中2単位)

岩城奈巳 (代表)・宮崎千穂：

全学教養科目

特別講義「タイにおける日系企業のグローバル学習・海外研修」(2単位)

岩城奈巳 (代表)・河嶋春菜：

全学教養科目

特別講義「スコットランド地域研究・海外研修」(2単位)

岩城奈巳 (代表)・河嶋春菜：

全学教養科目

特別講義「アメリカの大学生活とビジネス・海外研修」(2単位)

星野晶成 (代表)・宮崎千穂：

全学教養科目

特別講義「ウズベキスタンシルクロードの文化環境学習・海外研修」(2単位)

星野晶成 (代表)・河嶋春菜：

全学教養科目

特別講義「インドネシア現代事情とグローバル学習・海外研修」(2単位)

西山聖久 (代表)・坂井伸彰・レレイト エマニュエル・伊東章子：

G30教養科目

「Introduction to Career Development Theory」(後期1コマ 2単位)

徳弘康代：

G30日本語科目

Integrated Japanese 1 (後期3コマ 3単位)

徳弘康代：

G30日本語科目
Integrated Japanese 2 (前期3コマ 3単位)

徳弘康代：

G30日本語科目
Japanese Language Seminar (Communication)
1 (後期2コマ 3単位)

徳弘康代：

G30日本語科目
Japanese Language Seminar (Communication)
2 (前期2コマ 3単位)

徳弘康代：

G30日本語科目
Academic Japanese (Reading & Writing) 2
(前期1コマ 1.5単位)

徳弘康代：

G30日本語科目
Academic Japanese (Reading & Writing) 5
(前期1コマ 1.5単位, 後期1コマ 1.5単位)

初鹿野阿れ：

G30日本語科目
Integrated Japanese 1 (後期3コマ 3単位)

初鹿野阿れ：

G30日本語科目
Integrated Japanese 2 (前期3コマ 3単位)

初鹿野阿れ：

G30日本語科目
Japanese Language Seminar (Communication)
1 (後期2コマ 3単位)

初鹿野阿れ：

G30日本語科目
Japanese Language Seminar (Communication)
2 (前期2コマ 3単位)

初鹿野阿れ：

G30日本語科目
Academic Japanese (Listening & Presentation)
1 (後期1コマ 1.5単位)

初鹿野阿れ：

G30日本語科目
Academic Japanese (Listening & Presentation)
2 (前期1コマ 1.5単位)

松尾憲暁：

G30日本語科目
Academic Japanese (Reading & Writing) 1
(後期1コマ 1.5単位)

3. 名古屋大学交換留学受入プログラム (NUPACE)

石川クラウディア：

日本地域における英語教育実践
(前期1コマ 2単位)

石川クラウディア：

日本地域における英語教育実践
(後期1コマ 2単位)

楠元景子：

異文化間コミュニケーション入門
(前期1コマ 2単位)

徳弘康代：

入門講義「日本文学1」(後期1コマ 2単位)

徳弘康代：

入門講義「日本文学2」(前期1コマ 2単位)

学位論文審査 (修士学位論文)

岩城奈巳 (副査)

論文提出者：李洋 (国際言語文化研究科)

提出論文：Vocabulary Learning Strategies of Chinese EFL Students and its Relations to their Vocabulary Size

国際教育交流センター主催研究会記録

(2016年4月～2017年3月)

日 時：2016年5月25日（水）15時～17時
場 所：文系総合館5階
 アクティブラーニングスタジオ
タ イ ト ル：多文化間共修の挑戦：
 多様な文化背景の大学生のいる授業でど
 のように学び合いを促進するか？
講 師：堀江未来
 立命館大学国際教育推進機構 准教授
参 加 者：35名
主 催：高等教育研究センター・
 国際教育交流センター

日 時：2016年11月24日（木）16時半～18時
場 所：CALE フォーラム
タ イ ト ル：参加型学習のシステムとスタイル：
 ボランティア活動やサービ斯拉ーニング
 をベースに
講 師：山口洋典
 立命館大学サービ斯拉ーニングセンター
 准教授
参 加 者：25名